PRESS RELEASE
報道発表資料

日本の魅力を、日本のチカラに。
JNTO 日本政府観光局

※　本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2026 年 11 月 18 日

訪日外客数（2026 年 10 月推計値）

10 月：391 万人、単月として過去最高を記録

●10 月の訪日外客数は 3,912,500 人で、前年同月比 0.4%増となり単月として過去最高を記録した。また、20 市場で 10 月として過去最高を記録し、そのうち 5 市場で単月として過去最高を更新した。

●10 月は紅葉シーズンの始まりを迎え、桜シーズンと並び訪日のピークシーズンにあたることに加え、東アジアや東南アジアでは連休に合わせた訪日需要が見られたこと、欧州ではスクールホリデー等もあり、多くの市場で訪日外客数が増加した。

●インド、メキシコでは 10 月までの累計でこれまでの年間の過去最高を更新した。

●2026 年 3 月に策定された第 5 次観光立国推進基本計画では、リピーター数を含めた旅行者数・旅行消費額・地方部延べ宿泊者数など政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

＊月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。
https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/
「月別推計値（Excel）」、「国籍/月別　訪日外客数（2003 年～2026 年）（PDF・Excel）」

＊訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

＊10 月として過去最高の 20 市場は韓国、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ロシア、北欧地域、中東地域。

＊単月として過去最高の 5 市場はメキシコ、フランス、ドイツ、ロシア、北欧地域。

【お問い合わせ先】
企画総室　調査・マーケティング統括グループ
TEL：03-5369-6020　E-MAIL：data@jnto.go.jp

独立行政法人 国際観光振興機構
企画総室 広報グループ
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4
TEL: 03-5369-3342 FAX: 03-3350-5200
URL: https://www.jnto.go.jp/

2026年 訪日外客数・出国日本人数

2026 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization（JNTO）

（単位：人 / Unit: Persons）

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2025	2026	伸率 Change %	2025	2026	伸率 Change %
1 Jan.	3,781,629 (3,455,149)	3,597,881 (3,242,173)	-4.9 (-6.2)	912,298	1,072,602	17.6
2 Feb.	3,258,491 (2,965,065)	3,466,848 (3,215,752)	6.4 (8.5)	1,181,062	1,093,250	-7.4
3 Mar.	3,497,755 (3,149,434)	3,619,159 (3,221,476)	3.5 (2.3)	1,423,449	1,518,999	6.7
4 Apr.	3,909,128 (3,587,187)	3,692,364 (3,346,567)	-5.5 (-6.7)	961,386	1,042,087	8.4
5 May	3,693,587 (3,368,573)	3,560,256 (3,245,723)	-3.6 (-3.6)	1,076,756	1,127,482	4.7
6 Jun.	3,377,985 (3,110,559)	3,148,754 (2,898,017)	-6.8 (-6.8)	1,054,045	1,090,195	3.4
7 Jul.	3,437,118 (3,161,501)	3,442,310 (3,192,300)	0.2 (1.0)	1,205,435	1,191,306	-1.2
8 Aug.	3,428,406 (3,072,139)	3,099,188 (2,771,330)	-9.6 (-9.8)	1,648,279	1,588,597	-3.6
9 Sep.	3,267,228 (2,893,816)	*3,103,700 ＊*	*-5.0 ＊*	1,394,525	1,481,944	6.3
10 Oct.	3,896,524 (3,579,441)	*3,912,500 ＊*	*0.4 ＊*	1,243,575	*1,271,800 ＊*	*2.3 ＊*
11 Nov.	3,517,659 (3,224,274)			1,330,014		
12 Dec.	3,617,791 (3,395,228)			1,300,791		
1～10 Jan.-Oct.	35,547,851 (32,342,864)	*34,643,000 ＊*	*-2.5 ＊*	12,100,810	*12,478,300 ＊*	*3.1 ＊*
1～12 Jan.-Dec.	42,683,301 (38,962,366)			14,731,615		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2 : 訪日外客数のうち、*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2025年の値は確定値である。

◆注3 : 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、
日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。
駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆注4 : ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5 : 出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2025) and provisional, while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for Landing at a Port of Call, Landing in Transit and Cruise Ship Tourists.
Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan.
Crew members are excluded.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

◆Note 5. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

2026年10月　訪日外客数（JNTO推計値）（対2025年比）

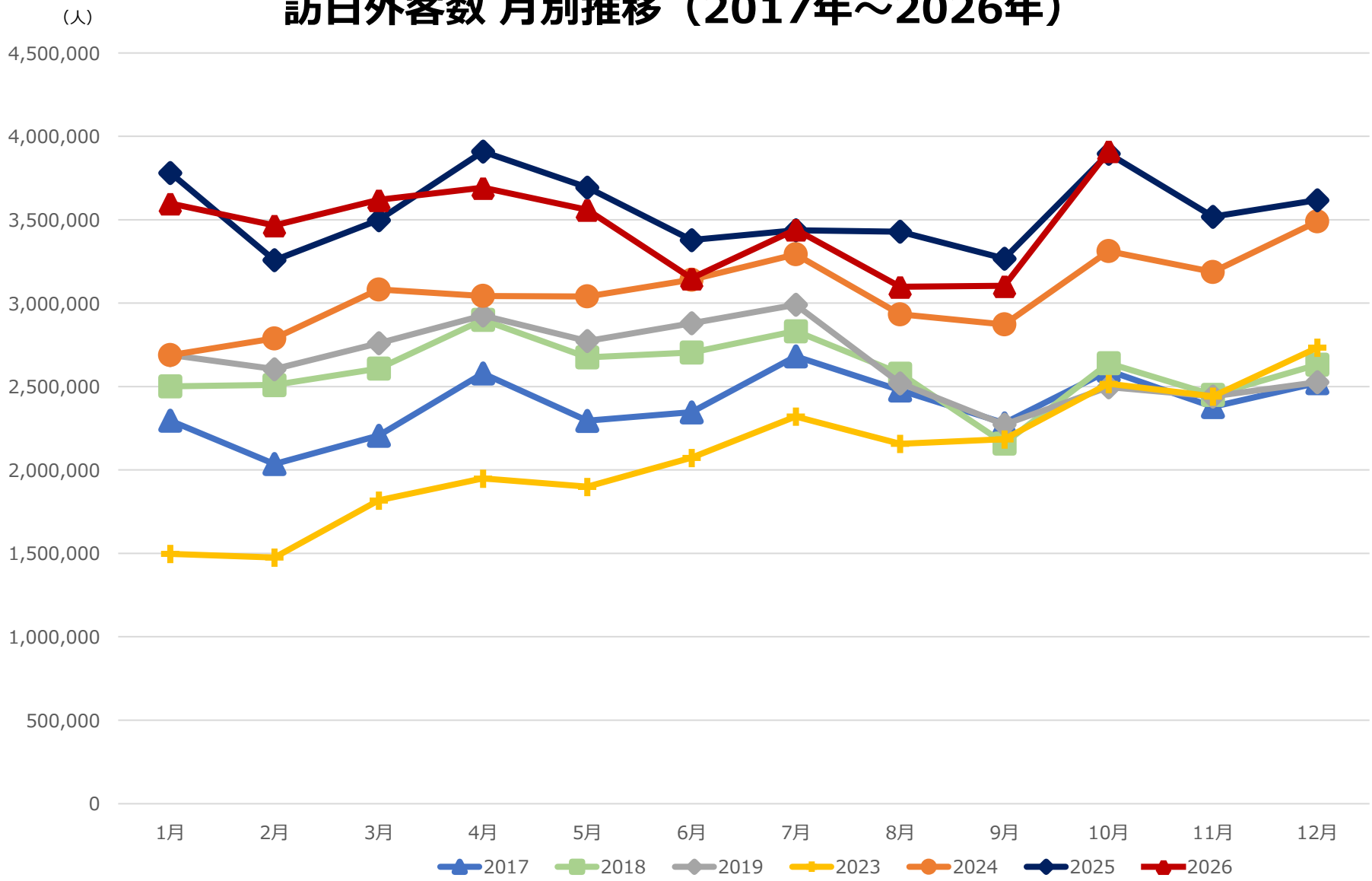
Visitor Arrivals for Oct. 2026 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2025)

国・地域	Country/Area	総数　Total			総数　Total		
		2025年 10月	2026年 10月	伸率（%）	2025年 1月～10月	2026年 1月～10月	伸率（%）
総数	Grand Total	3,896,524	3,912,500	0.4	35,547,851	34,643,000	-2.5
韓国	South Korea	867,261	1,035,800	19.4	7,660,905	9,298,400	21.4
中国	China	715,804	379,500	-47.0	8,203,312	3,715,200	-54.7
台湾	Taiwan	595,915	634,600	6.5	5,632,626	6,632,300	17.7
香港	Hong Kong	196,017	202,500	3.3	2,018,633	2,165,800	7.3
タイ	Thailand	125,894	133,400	6.0	941,698	968,800	2.9
シンガポール	Singapore	65,745	73,800	12.3	496,212	545,800	10.0
マレーシア	Malaysia	57,790	71,100	23.0	464,832	527,500	13.5
インドネシア	Indonesia	53,387	57,200	7.1	502,467	552,400	9.9
フィリピン	Philippines	86,150	89,600	4.0	677,455	690,800	2.0
ベトナム	Vietnam	53,238	48,700	-8.5	583,048	599,900	2.9
インド	India	29,418	42,600	44.8	262,862	320,300	21.9
豪州	Australia	96,158	102,100	6.2	851,436	874,000	2.7
米国	U.S.A.	335,744	351,500	4.7	2,733,569	2,874,400	5.2
カナダ	Canada	73,667	73,900	0.3	568,323	592,800	4.3
メキシコ	Mexico	24,764	30,400	22.8	162,695	203,900	25.3
英国	United Kingdom	63,343	69,100	9.1	455,287	479,100	5.2
フランス	France	58,242	63,600	9.2	390,179	417,600	7.0
ドイツ	Germany	56,020	61,900	10.5	375,415	389,500	3.8
イタリア	Italy	29,425	34,800	18.3	257,289	268,700	4.4
スペイン	Spain	28,749	31,700	10.3	207,756	226,000	8.8
ロシア	Russia	30,053	32,600	8.5	159,228	188,200	18.2
北欧地域	Nordic Countries	23,947	28,600	19.4	163,897	184,200	12.4
中東地域	Middle East	27,863	35,100	26.0	211,684	252,100	19.1
その他	Others	201,930	228,400	13.1	1,567,043	1,675,300	6.9

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
◆注2：上記の2025年の数値は確定値、2026年の数値は推計値である。
◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。
訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。
駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。
◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。
◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦（UAE）、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
◆Note 2. Above figures for 2025 are definitive, while figures for 2026 are the preliminary ones estimated by JNTO.
◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for Landing at a Port of Call, Landing in Transit and Cruise Ship Tourists Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.
◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.
◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

訪日外客数 月別推移（2017年～2026年）



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により訪日外客数が大幅に減少していた2020年～2022年の数値は除く。
※2019年7月以降、日韓情勢悪化等により訪日旅行を控える動きが発生していたこと等もあり、訪日韓国人旅行者数が減少傾向にあったことに留意する。

地域別訪日旅行市場の概況

注）訪日外客数は 2026 年 10 月の数値、これ以外の情報は JNTO で把握している最新の情報（2026 年 11 月 11 日時点）としている。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とは運休となっていた航空路線で 2026 年 10 月から運航が再開したこと、新規就航とは新たな航空路線が就航したことを指す。

注）多くの市場において円安傾向が継続している。

注）欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。

1.アジア

① 東アジア

- **韓国**は、1,035,800 人（前年同月比 19.4%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、３連休が２回あったことや航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **中国**は、379,500 人（前年同月比 47.0%減）であった。昨年 11 月以降、中国政府より日本への渡航を避けるよう注意喚起が複数回あった。国慶節の連休の影響等はあるものの、航空便の減便の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

- **台湾**は、634,600 人（前年同月比 6.5%増）であった。台風による航空便の欠航の影響等はあったものの、継続する訪日旅行人気に加え、３連休が２回あったことや航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **香港**は、202,500 人（前年同月比 3.3%増）であった。クルーズ船寄港の減少の影響等はあるものの、継続する訪日旅行人気に加え、重陽節による 3 連休の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

② 東南アジア

- **タイ**は、133,400 人（前年同月比 6.0%増）であった。中東情勢による航空券価格の上昇や訪中旅行の継続的な人気の影響等はあるものの、祝日やバンコクでの特別休日の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。

- **シンガポール**は、73,800 人（前年同月比 12.3%増）であった。シンガポール～那覇間の復便（2025 年 12 月）などによる航空座席数の増加や継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **マレーシア**は、71,100 人（前年同月比 23.0%増）であった。クアラルンプール～成田間の増便やクアラルンプール～福岡間での復便（2026 年９月）などによる航空座席数の増加、継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **インドネシア**は、57,200 人（前年同月比 7.1%増）であった。中東情勢による航空券価格の上昇の影響があるものの、継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **フィリピン**は、89,600 人（前年同月比 4.0%増）であった。中東情勢による航空券価格の上昇や航空便数の減少の影響等はあるものの、月末の連休や継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **ベトナム**は、48,700 人（前年同月比 8.5%減）※であった。ハノイ～静岡間の新規就航（2026 年４月）の影響等はあるものの、中東情勢による航空券価格の上昇や訪中旅行の継続的な人気の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

  - 留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であることに留意する。

- **インド**は、42,600 人（前年同月比 44.8%増）であった。ヒンドゥー教の祝祭休暇やデリー～成田間での新規就航（2026 年１月）、ムンバイ～羽田間での新規就航（2026 年６月）などによる航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

２．豪州、北米

- **豪州**は、102,100 人（前年同月比 6.2%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、一部の州におけるスクールホリデーの期ずれの影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **米国**は、351,500 人（前年同月比 4.7%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、クルーズ船の寄港の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **カナダ**は、73,900 人（前年同月比 0.3%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、クルーズ船の寄港の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **メキシコ**は、30,400 人（前年同月比 22.8%増）であった。秋は訪日需要が高まるシーズンであることや継続する訪日旅行人気もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

３．欧州

- **英国**は、69,100 人（前年同月比 9.1%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **フランス**は、63,600 人（前年同月比　9.2%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

- **ドイツ**は、61,900 人（前年同月比 10.5%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

- **イタリア**は、34,800 人（前年同月比 18.3%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、クルーズ船の寄港の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **スペイン**は、31,700 人（前年同月比 10.3%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、マドリード～成田間の増便の影響等もあり、訪日外客数は 10 月として過去最高を記録した。

- **ロシア**は、32,600 人（前年同月比 8.5%増）であった。ウクライナ侵攻による各国からの制裁による影響等が続いているものの、継続する訪日旅行人気に加え、クルーズ船の寄港の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

４．北欧地域

- **北欧地域**は、28,600 人（前年同月比　19.4%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーや一部の路線での航空便の増便の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

５．中東地域

- **中東地域**は、35,100 人（前年同月比 26.0%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、イスラエルにおける祝日や、一部の路線での航空便の増便の影響等もあり、10 月として訪日外客数は過去最高を記録した。